

# タイトル

人間工学 花子, 赤坂 太郎 (所属)

1	<b>1. はじめに</b>	32	○
		33	○
2	本テンプレートは、学術集会参加報告または開催報	4	○
3	告原稿のテンプレートです。冒頭の部分の【参加／開	5	○
4	催】のいずれかを選択頂き、執筆をお願いします。	6	○
5	なお、学術集会参加／開催報告は人間工学と関連	7	○
6	した領域の学術集会参加報告(原則刷上り2ページ程度)	8	○
7	と投稿規程に記されております。そのため、できる限	9	○
8	り本テンプレートに準拠した原稿をご用意ください。	40	○
9		41	○
10	ご執筆頂いた原稿は【 <a href="mailto:editjes@ergonomics.jp">editjes@ergonomics.jp</a> 】ま	42	○
11	お送りください。後日、著者校正原稿をお送りします。	43	○
12	なお、学会誌は、原則偶数月の15日前後に発行	44	○
13	されます。そのため、原稿をご寄稿頂く際には、【発行前	45	○
14	(奇数月の20日前後)まで】に上記提出先にお送	46	○
15	ください。	47	○
16		48	○
17	<b>2. 見出し</b>	49	○
		50	○
18	<b>2-1. 小見出し</b>	51	○
		52	○
19	○	53	○
20	○	54	○
21	○	55	○
22	○	56	○
23	○	57	○
24	○	58	○
25	○	59	○
26	○	60	○
27	○	61	○
28	○	62	○
29		63	○
30	<b>3. 見出し</b>	64	○
		65	○
31	<b>3-1. 小見出し</b>	66	○

## 文献

本文中には、引用個所の右肩に文献の番号を記載し、本文末尾に出現順にまとめて記載する。書誌情報は誤りのないように記載すること。形式は以下の例示のとおりとする。なお、詳細は科学技術情報流通技術基準(SIST)を参照のこと。

SIST02-2007  
<https://jipsti.jst.go.jp/sist/pdf/SIST02-2007.pdf>

例：

- 1) 大須賀美恵子, 青木和夫, 他. 座談会ーネットで語る人間工学の来し方行く先ー. 人間工学. 2014, 50(1), p. 1-10.
- 2) Dul, J.; Bruder, R.; et al. A strategy for human factors/ergonomics: Developing the discipline and profession. Ergonomics. 2012, 55(4), p. 377-395, doi: 10.1080/00140139.2012.741716.